

ちょっとひと言!! 市民の声

広報委員が市民の皆さんに、行方市に寄せる思いをインタビューしました。



なめテレ自体を知らない人も多い。もつとPRしてほしい。

(40代・女性)

防災無線が聞きにくい。改善してほしい。(50代・女性)

●行方市周辺は良くも悪くも特徴が無いと言われていたようですが、生活してみると多少の不便はありますが穏やかな暮らしが出来る地域だと思います。

しかし、次代を担う人達がいなければ出来ない事になってしまいます。霞ヶ浦、北浦は勿論近くに筑波山、太平洋を望む風光明媚な行方市です。この観光資源を活用し新たなまちづくりを考えてもらいたいと思います。

(60代・女性)

●議会だよりは毎回楽しみにしております。行方市においてやつと議会のテレビ中継がスタートして、熱心な討論する姿を拝見し感動する思いでした。議会の様子が茶の間で見られ、行政がより身近なものとして感じられました。テレビが入る事は緊張する場面も多いかと思いますが「なめテレ」が出来た事は、市政にとって大きな第一歩かと思えます。地域人と共に歩んでいく議会であることを願っています。

(60代・女性)

●なめテレの電波が悪いので視聴できない。もつと早く拡大して、視聴できるようにしてほしい。

待しております。(50代・男性)

●なめがたエリアテレビを楽しく視聴させていただいております。様々な催しの映像などで知り合いが出てきて面白いです。行方市のことを知り、行方市への愛を深めるには、とても良いものであると思います。天気予報なども非常に便利です。

しかし、まだ視聴できない方がたくさんいるとお伺いしております。私の身の回りでも、半数以上の方が視聴できておりません。

是非これから全ての市民の方に視聴できるよう、ご尽力お願い致します。

(60代・女性)

●行方市も厳しい財政の中で、いろいろ取り組みをしていると思いますが、子育てしやすい環境、多くの子ども達が明るく元気に暮らせる町づくりをして頂きたいと思います。

ひとり親の子どもや特別な支援を要する子ども達もきちんと教育を受けられる行方市にして頂きたいと思います。

(50代・女性)



議会だよりの
ご意見・ご感想を
お待ちしております。

あ
い
さ
つ

暑い夏を迎え、皆様におかれましては、益々ご活躍の事と存じます。

行方市におきましては、防災対応型エリア放送が開始され、市民の皆様への情報伝達の方法が、劇的に変わろうとしております。市議会の広報活動も紙面から映像を含めた時代となり、よりタイムリーに情報が伝わる事と思います。

いまだ一部の方には、放送が届いておりませんが、全世帯視聴可能となる様工事も進行しています。

また、市議会としても、市民の方々に更なる理解を深めて頂くべく、広報委員会が、常任委員会となり、今までの議会だより発行に加え、よりわかりやすい議会を目指して映像の配信の在り方等、取組んでいく事となりました。

皆様におかれましては、時代の変化に対応し希望のもてる行方市を作っていくため、より一層のご理解とご協力をお願いしてまいります。今後とも指導の程よろしく願ひします。

(平野 和)



広報委員会

委員長	平野 太郎	和郎 裕幸
委員長	野部 孝太	利雄 幸利
委員長	阿部 俊忠	俊 俊
委員長	鈴木 小野	河 野
委員長	〃	〃
委員長	〃	〃
委員長	〃	〃